

開会前の会場風景

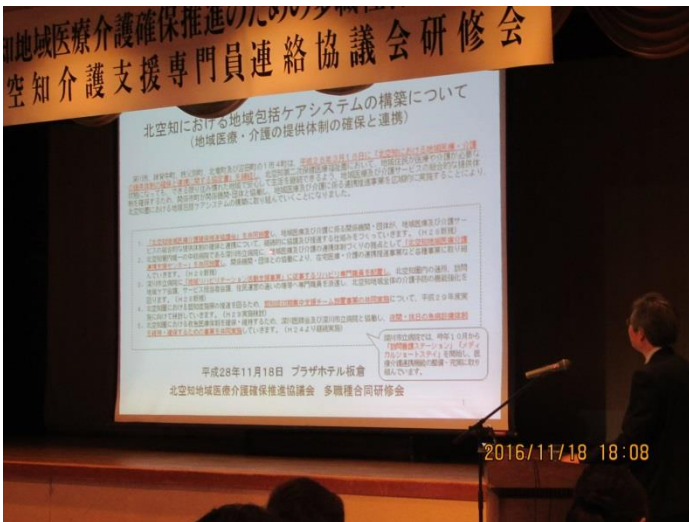


開会あいさつ：北空知地域医療介護連携支援センター 新居 利英 センター長（深川市立病院 副院長）



北空知地域医療介護確保推進協議会
運営会議座長 三ツ井 隆博 氏

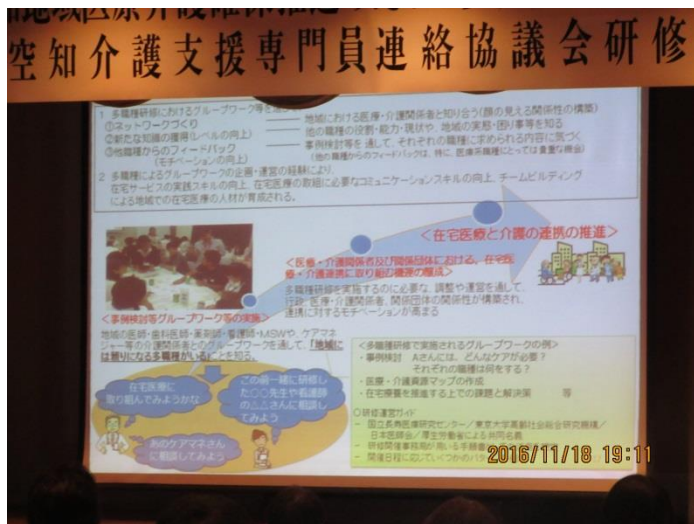
「北空知における地域包括ケアシステムの構築について」
(地域医療・介護の提供体制の確保と連携)



厚生労働省老健局老人保健課
医療介護連携技術推進官 秋野 憲一 氏

「在宅医療・介護連携推進事業の効果的な展開について」





- (オ) 在宅医療・介護連携に関する協議会
病院、地域包括支援センターがおこなっているが
部医師会と調整中
 - (カ) 医療・介護関係者の研修
多職種連携研修の企画、開催
IPE研修、とやまびびー
(富山大学総合診療部との共催)
みえる事例検討会
 - (キ) 地域住民への普及啓発
在宅医療に関するリーフレットの作製
住民向け講演会、出前講座の開催
ナイトスクール
 - (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携
地域連携バス
- 2016/11/18 19:18





第48回 北空知介護支援専門員連絡協議

在宅医療・介護連携推進事業

取組開始時の現状と課題

- 取組開始時の現状と課題**
 - 入院時、介護支援専門員が在宅医療への連携は約1割、要介護者は3割未満であった。
 - 医師側、医療機関から介護支援専門員への連携は約1割、要介護者は3割未満であった。
 - 地域と介護支援専門員の連携は、一部で取り組まれていたが、医師側や地域で連携が異なる、十分活用できていない。
- 医師・介護関係者の意識調査**
 - 医師と介護支援専門員との連携は、医師側から約1割、介護支援専門員側から約1割であった。
 - 医師側から介護支援専門員への連携は、医師側から約1割、介護支援専門員側から約1割であった。
 - 医師側から介護支援専門員への連携は、医師側から約1割、介護支援専門員側から約1割であった。
- 福祉・介護関係者の意識調査**
 - 医師と介護支援専門員との連携は、医師側から約1割、介護支援専門員側から約1割であった。
 - 医師側から介護支援専門員への連携は、医師側から約1割、介護支援専門員側から約1割であった。
 - 医師側から介護支援専門員への連携は、医師側から約1割、介護支援専門員側から約1割であった。

2016/11/18 19:23

第48回 北空知介護支援専門員連絡協議

在宅医療・介護連携推進事業

取組開始時の現状と課題

- 取組開始時の現状と課題**
 - 入院時、介護支援専門員が在宅医療への連携は約1割、要介護者は3割未満であった。
 - 医師側、医療機関から介護支援専門員への連携は約1割、要介護者は3割未満であった。
 - 地域と介護支援専門員の連携は、一部で取り組まれていたが、医師側や地域で連携が異なる、十分活用できていない。
- 医師・介護関係者の意識調査**
 - 医師と介護支援専門員との連携は、医師側から約1割、介護支援専門員側から約1割であった。
 - 医師側から介護支援専門員への連携は、医師側から約1割、介護支援専門員側から約1割であった。
 - 医師側から介護支援専門員への連携は、医師側から約1割、介護支援専門員側から約1割であった。
- 福祉・介護関係者の意識調査**
 - 医師と介護支援専門員との連携は、医師側から約1割、介護支援専門員側から約1割であった。
 - 医師側から介護支援専門員への連携は、医師側から約1割、介護支援専門員側から約1割であった。
 - 医師側から介護支援専門員への連携は、医師側から約1割、介護支援専門員側から約1割であった。

2016/11/18 19:24



第48回 北空知介護支援専門員連絡協議

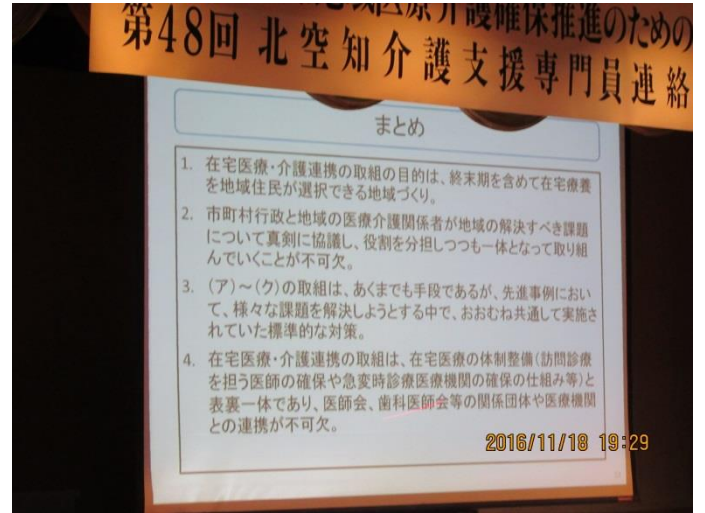
在宅医療・介護連携推進事業

在宅医療・介護連携推進事業プラン作成強化セミナー

開催報告サイトのご案内

<開催報告サイト>
<https://www.jmar-form.jp/2809.html> と入力
 または、
<http://www.jmar.co.jp/> と入力していただき、検索サイトで「MAR」と入力し、日本老年病学会の検索結果からトップへ。
 ホームページのトップメニューから「お知らせ」をクリックしていただき、
 厚生労働省主催「在宅医療・介護連携推進事業プラン作成強化セミナー」の開催及び動画を掲載しました！
 をクリックし、開催報告サイトへ。

2016/11/18 19:27



参加者より質問



質問にお答えする秋野氏

